

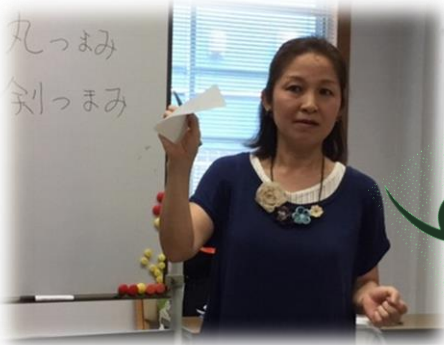
# 報告書

## なかく街の先生オープン講座

## なかく街の先生 紹介事業

実施日時	令和元年 6月 27日 (木) 10:00~12:00	場 所	中本牧コミュニティハウス
講座名	つまみ細工にチャレンジ		
街の先生	塚本 利花 さん		
参加人数	10人 (定員 10名)	参加費用	1,000円(材料費)

▶塚本利花先生の説明を聞きます。今日は「丸つまみ」の手法で作成します。



▶三つのサイズの布を折りたたんで、ノリにつけておき、染み込ませませます。土台となっているノリの厚みは、素材の種類、布の種類によって違うとのことです。



▶金具のついた台紙に花びらを置き、形を整えていきます。この時の作業によって、どのような仕上がりになるかが決まります。



できあがり  
1週間ほど乾かします。



中本牧コミュニティハウスにおいて、浴衣の飾りとしてもよく似合う「つまみ細工の根付作り」講座を開催しました。定員 10 名に対して満席、参加者は 30 代から 70 代までとなりました。

「つまみ細工」はもともと江戸時代に、古くなり着なくなった着物をほどいて、髪飾りなどに作り替えたものとのこと、モノを大切に、さらに良いものとして再生する技術と言えます。すぐに付くボンドではなく、昔ながらのノリで作業することで、手直ししながら形作れるという利点もわかりました。細かい作業でしたが全員仕上げることができ、この夏の浴衣が楽しみになりました。